

緑の季節が やってきた!

ガーデニングで広げよう、札幌の緑

長い冬を越えて迎える札幌の春は、あふれる緑が目にもぶしい、最高に気持ちの良い季節です。緑の中で深呼吸すると、トゲトゲした心が丸くなったり、くよくよしていた気持ちが少し前向きになったりしませんか？今回は、この緑を増やす取り組みを紹介するとともに、自宅でできるガーデニングのコツをお知らせします。

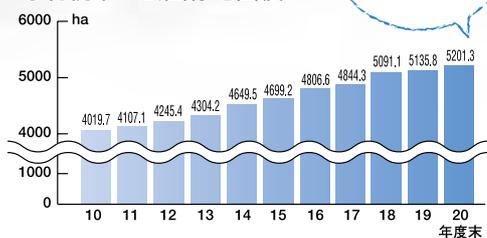
このページについてのお問い合わせは
みどりの推進課 ☎211-2522へ

10年間で
大通公園
150個分の増

緑を増やす取り組みを 進めています

市は、緑豊かなまちづくりを目指し、市内の公園緑地を守り、増やす取り組みを行っています。平成10年度末からの10年間で、公園緑地は1,181.6%も増加。市民一人当たりの広さは27.6平方メートルです(20年度末現在)。

○札幌市の公園緑地面積



緑がつなぐ、人と人

庭づくりの話題からご近所付き合いが始まり、さらにその輪が地域に広がっていくケースは珍しくありません。近年、花壇づくりを行う団体が増えており、ガーデニングのコンテストなどを開催している地域もあります。

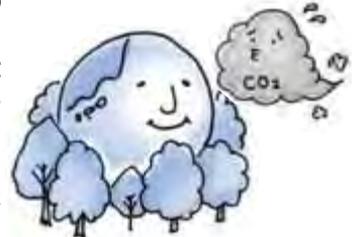
このように、地域のコミュニティを形成する上で緑の果たす役割は大きく、地域の活性化に貢献しています。



地球環境を守る

異常気象や海面上昇など、深刻な環境問題をもたらす地球温暖化。これは大気中に二酸化炭素(CO₂)などの「温室効果ガス」が増加することで引き起こされるものです。

樹木は、この二酸化炭素を吸収してくれます。



まだまだある! 緑がもたらす効果

心安らく
潤いの
空間づくり

街中の
気温上昇を
緩和

散策・休養の
場づくり

火災延焼
防止などの
防災の働き

ホッキョクグマなどの絶滅危惧種の種類は年々増加。地球環境の改善が急がれます。

